



久留米大学

御井図書館ニュース

No.80 2012年9月1日発行

人生は「運」、 「まぐれ」？

情報教育センター所長 中西吉則

私は「確率(論)」が好きだ。確率論の発端は掛けゲームの勝率計算法(コインやサイコロ投げ)。だからといって賭け事が大好きだというわけではない(嫌いでもないが)。最近とても気に入った本にナシーム・ニコラス・タレブの『まぐれ』とダンカン・ワッツの『偶然の科学』、少し違うがシーナ・アイエンガー『選択の科学』がある。多少大げさに言うと「確率」に人生、日々の生活を見るからだ。例えば、車の運転でいつも思うのだが黄信号侵入の時、100発入り(確率1/100)のロシアルーレットのようだと、たぶん1回目は事故無したが、それに慣れるといつか必ず当たる(事故る)。つまり回数が増えれば増えるほど確率は妥当する。車の運転は確率だ。しかも一回事故でアウト(黒い白鳥)なら再チャレンジはない。だからやらないにこしたことはない(勿論黄信号侵入は違反だ)。ただし確率論の役立たずは(ポリア過程)、例えば赤玉と黒玉が5個ずつ入っている壺(5割の確率)から4回赤を出したから、5回目には掛け金たっぷりと勇んで黒にかける。ところが赤が出る。が確率論に文句は言えない(確率論は正しい)。ほんとのところ明日が60%の確率でどうなるか知りたいわけではない。明日がどうなるか知りたいのだ。残念ながら人生にはこんなことがとても多い(印象に残るだけかもしれない)。

さらに残念ながら人生は(歴史も)ゲーム確率と違って、一回限りである時に戻れない(あのとき女房と出遭わなければ=勿論女房も同じことを思っているかもしれない。誤解の無いように言っとくが、これは単なる比喻で私は今幸せな人生を送ってる。勿論「終わるまでは終わりではない」が)。つまり別コースの人生は現実化しないので(起こらなかった可能性も考えるのが確率だが)、今という人生時点(確率100%)を別の人生コースからは比較不能で、今の人生が別の人生なら幸だったとはいえない。それじゃ選択に迷ったなら、どちらでもいいかという、今この時点での最善の道を積み重ねていくしかない。平凡な結論だ。宝くじは買いに行かないと当たらない(努力)。もちろん買って当たるかどうかは別問題だ(運)。当たれば(成功すれば)それは自分の能力のおかげ、当たらなければ(失敗すれば)それは運が悪かっただけと考えられるなら、ごきげんな毎日が過ごせるのだが……

「初めて知った大学図書館の魅力」

商学部商学科 3年 原田 未紗貴

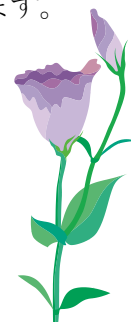
高校生の頃まで、私にとって図書館の印象は単に「本を借りるところ、勉強するところ」といったものでした。しかし、大学の図書館は私の知っている図書館とは違っており、今まで私が持っていたイメージは大きく変わりました。

まず、驚いたのが、圧倒的な蔵書本の量の違いです。入学直後の一年ゼミの時間に図書館の中を案内してもらい、初めて大学の図書館に足を踏み入れました。高校の頃の図書室とはまったく違い、地下の閉架書庫のスペースがあまりに広くて、歩き疲れたのを覚えています。その後、レポートを書くために再び地下書庫に入った時も、膨大な本の山量の中から目当ての本を探すのは大変でした。

次に、読みたい本を実際に自分で選べることです。御井図書館では毎年「選書ツアー」が行われており、私は昨年初めて参加しました。このツアーでは、実際に大型書店に行って自分の読みたい本を図書館蔵書として購入を希望し読むことができます。これまで図書館といえば、置いてある本の中から選んで借りるということが当然であった私にとって、このツアーはとても新鮮に感じました。また、このツアーを通して、これまで興味の無かった分野の本にも目を向けるようになり、読書の幅を広げる良い機会となりました。今年もぜひ選書ツアーに参加したいと考えています。

最近では、新聞を読む習慣をつけるため、図書館に足を運ぶようになりました。授業が終わってから少し立ち寄って、複数の新聞を読み比べたりするのも面白いです。図書館に行くようになってからは、季節にあった本の特集コーナーが作られていることに気づいたり、選書ツアーでみんなが選んだ本を借りてみたり、様々な発見がありました。最近では、図書館を自習勉強するための場所としてしか利用していなかったことを勿体無く思うようになりました。

私は、このような経験から大学図書館に対する印象が変わりました。しかし、学生の中には、定期試験前の勉強をする自習室としてしか図書館を利用したことがない、という人もいないかと思います。もっと多くの人に図書館がもつ多様な魅力を知ってほしいです。私自身も、残りの大学生活で、まだまだ私の知らない大学図書館の姿を見つけたいと考えています。



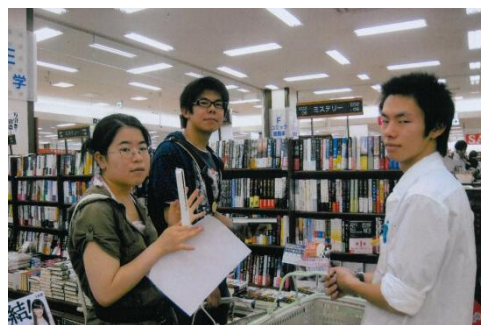
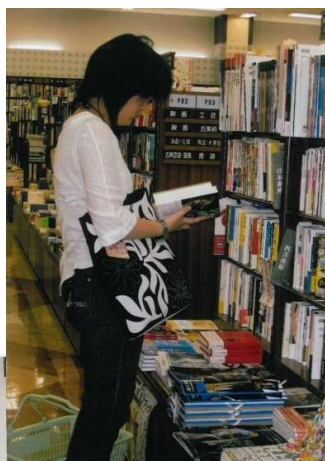
2012年 選書ツアー

7月7日(土) 14時より、紀伊國屋書店久留米店において2012年の選書ツアーを行いました。今年の参加者は18名、昨年に引き続いての参加者も数名いました。

本を選んで、リスト作成まで約3時間(！)

なかなか大変な作業ですが、それでも終了後には「また参加したい」という声も聞かれました。これからもより多くの方に参加してもらい、いろいろな分野の図書を選書していただくことで、ますます充実した選書ツアーにしていければと思います。

参加者の皆さん、お疲れさまでした。



■ 寄贈図書（学内関係者）

※本学教員著者は閲覧室1階「寄贈図書コーナー」に排架しております。

受入期間：2012/4/1～2012/8/31

| 寄贈者 | 書名 | 著者名 | 出版者 |
|-------|--|--------------|-------------------------|
| 浅見良露 | 知恵蔵：朝日現代用語 1999 | | 朝日新聞社 |
| 阿部三樹夫 | ロシア帝国論：19世紀ロシアの国家・民族・歴史 | 高田和夫著 | 平凡社 |
| 飯田武郎 | D. H. ロレンス小伝と詩の鑑賞：小説・エッセイ・手紙とともに | 飯田武郎, 飯田正美編著 | 山口書店 |
| 飯田武郎 | D・H・ロレンス文学にみる生命感：自然、生命、神秘 | 飯田武郎著 | イーフェニックス Book-mobile |
| 池畑裕樹 | 日本の心と造形：神々と仏たちの世界から(Teichiku video. 日本の名庭：第1巻) | | テイチク（発売） |
| 池畑裕樹 | 茶庭の展開と思想：露地から園池へ(Teichiku video. 日本の名庭：第2巻) | | テイチク（発売） |
| 池畑裕樹 | 廻遊する庭園：江戸から近代への造形美(Teichiku video. 日本の名庭：第3巻) | | テイチク（発売） |
| 池畑裕樹 | 枯山水のころ：京の禅寺と北山・東山文化 (Teichiku video. 日本の名庭：第4巻) | | テイチク（発売） |
| 池畑裕樹 | 京洛の名庭：雅と浄土・悟りの世界へ(Teichiku video. 日本の名庭：第5巻) | | テイチク（発売） |
| 池畑裕樹 | 畿内と周辺の名庭：神と仏と武家の庭(Teichiku video. 日本の名庭：第6巻) | | テイチク（発売） |
| 池畑裕樹 | 浄土と自然美への探究(Teichiku video. 日本の名庭：第7巻) | | テイチク（発売） |
| 池畑裕樹 | 大名と豪商たちの作庭(Teichiku video. 日本の名庭：第8巻) | | テイチク（発売） |
| 池畑裕樹 | さまざまな心と仏の形(Teichiku video. 日本の名庭：第9巻) | | テイチク（発売） |
| 池畑裕樹 | 風薫る南国へのいざない(Teichiku video. 日本の名庭：第10巻) | | テイチク（発売） |
| 池畑裕樹 | お玉牛/子ほめ 其の一(三代目桂春團治「紫綬褒賞」受賞記念落語ビデオシリーズ) | | げんごろお(発売)/ ゲオ販売(販売) |

| | | | |
|--------|---|-----------------|-----------|
| 稲谷 ふみ枝 | 病体と居場所感：脳卒中・がんを抱える人を中心に (心理臨床学モノグラフ:第2巻) | 中原睦美著 | 創元社 |
| 大庭 卓也 | 貝原益軒書簡(番外) 巻1, 巻2, 巻3, 巻4, 巻5, 巻6 | | [製作者不明] |
| 大庭 卓也 | 黒田續家譜 1:(巻之1, 巻之2, 巻之3) | | [製作者不明] |
| 大庭 卓也 | 黒田續家譜 2:(巻之4, 巻之5, 巻之6) | | [製作者不明] |
| 大庭 卓也 | 黒田家譜 巻之首-1-2-3 | | [書写者不明] |
| 大庭 卓也 | 黒田家譜 巻之4-5-6-7 | | [書写者不明] |
| 大庭 卓也 | 黒田家譜 巻之8-9-10-11 | | [書写者不明] |
| 大庭 卓也 | 黒田家譜 巻之12-13-14-15 | | [書写者不明] |
| 狩野 啓子 | 久留米餅：重要無形文化財久留米餅指定五〇周年記念誌 | | 久留米餅技術保存会 |
| 河内 重雄 | 日本近・現代文学における知的障害者表象：私たちは人間をいかに語り得るか | 河内重雄著 | 九州大学出版会 |
| 高 栢 真一 | アメリカ管理会計生成史：投資利益率に基づく経営管理の展開 | 高栢真一著 | 創成社 |
| 高 栢 真一 | アメリカ鉄道管理会計生成史：業績評価と意思決定に関連して | 高栢真一著 | 同文館出版 |
| 塚崎 公義 | 不良債権処理先送りの合理性：邦銀および当局の行動に関する検証 | 塚崎公義著 | 東洋経済新報社 |
| 張 国興 | 華僑經濟年鑑 [CD-ROM版] 1999 | 僑務委員會編印 | 中華民國僑務委員會 |
| 張 国興 | 華僑經濟年鑑 [CD-ROM版] 2008 | 僑務委員會編印 | 中華民國僑務委員會 |
| 張 国興 | 原発の闇を暴く(集英社新書:0602B) | 広瀬隆, 明石昇二郎著 | 集英社 |
| 張 国興 | 傾中媚中去台湾化：解構馬英九的文化教育政策 (批判馬英九系列之三：答客問) | 施並錫[等]主輯 | 台灣教授協會 |
| 張 国興 | 揭穿中華民國百年真相 | 張炎憲, 李福鐘主編 | 台灣歷史學會 |
| 張 国興 | 殖民經濟財閥治國：解構馬英九的財經政策 二版 (批判馬英九系列之一/答客問) | 王塗發[等]主輯 | 台灣教授協會 |
| 張 国興 | 七十自述 再版(三民文庫:30) | 凌鴻勛著 | 三民書局 |
| 張 国興 | 大地 再版 第一部 | 美国・賽珍珠原著/啓明書局編譯 | 啓明書局 |

| | | | |
|-------|-------------------|----------|---------|
| 張 国 興 | 台灣名人百科 2007-2008 | 彭懷恩主編 | 風雲論壇 |
| 張 国 興 | 台灣國家願景·我們的主張 總論 | 新台灣國策智庫編 | 新台灣國策智庫 |
| 張 国 興 | 台灣國家願景·我們的主張 憲政體制 | 新台灣國策智庫編 | 新台灣國策智庫 |
| 張 国 興 | 台灣國家願景·我們的主張 司法改革 | 新台灣國策智庫編 | 新台灣國策智庫 |
| 張 国 興 | 台灣國家願景·我們的主張 組織再造 | 新台灣國策智庫編 | 新台灣國策智庫 |
| 張 国 興 | 台灣國家願景·我們的主張 國會改造 | 新台灣國策智庫編 | 新台灣國策智庫 |
| 張 国 興 | 台灣國家願景·我們的主張 地方自治 | 新台灣國策智庫編 | 新台灣國策智庫 |
| 張 国 興 | 台灣國家願景·我們的主張 選制改革 | 新台灣國策智庫編 | 新台灣國策智庫 |
| 張 国 興 | 台灣國家願景·我們的主張 公投制度 | 新台灣國策智庫編 | 新台灣國策智庫 |
| 張 国 興 | 台灣國家願景·我們的主張 外交政策 | 新台灣國策智庫編 | 新台灣國策智庫 |
| 張 国 興 | 台灣國家願景·我們的主張 兩岸關係 | 新台灣國策智庫編 | 新台灣國策智庫 |
| 張 国 興 | 台灣國家願景·我們的主張 兩岸經貿 | 新台灣國策智庫編 | 新台灣國策智庫 |
| 張 国 興 | 台灣國家願景·我們的主張 國防政策 | 新台灣國策智庫編 | 新台灣國策智庫 |
| 張 国 興 | 台灣國家願景·我們的主張 環保永續 | 新台灣國策智庫編 | 新台灣國策智庫 |
| 張 国 興 | 台灣國家願景·我們的主張 能源政策 | 新台灣國策智庫編 | 新台灣國策智庫 |
| 張 国 興 | 台灣國家願景·我們的主張 科技政策 | 新台灣國策智庫編 | 新台灣國策智庫 |
| 張 国 興 | 台灣國家願景·我們的主張 創新政策 | 新台灣國策智庫編 | 新台灣國策智庫 |
| 張 国 興 | 台灣國家願景·我們的主張 國土規劃 | 新台灣國策智庫編 | 新台灣國策智庫 |
| 張 国 興 | 台灣國家願景·我們的主張 國家財政 | 新台灣國策智庫編 | 新台灣國策智庫 |
| 張 国 興 | 台灣國家願景·我們的主張 租稅改革 | 新台灣國策智庫編 | 新台灣國策智庫 |
| 張 国 興 | 台灣國家願景·我們的主張 社會福利 | 新台灣國策智庫編 | 新台灣國策智庫 |
| 張 国 興 | 台灣國家願景·我們的主張 產業政策 | 新台灣國策智庫編 | 新台灣國策智庫 |
| 張 国 興 | 台灣國家願景·我們的主張 金融政策 | 新台灣國策智庫編 | 新台灣國策智庫 |
| 張 国 興 | 台灣國家願景·我們的主張 中小企業 | 新台灣國策智庫編 | 新台灣國策智庫 |
| 張 興 | 台灣國家願景·我們的主張 產業政策 | 新台灣國策智庫編 | 新台灣國策智庫 |
| 張 興 | 台灣國家願景·我們的主張 民主鞏固 | 新台灣國策智庫編 | 新台灣國策智庫 |
| 張 国 興 | 台灣國家願景·我們的主張 轉型正義 | 新台灣國策智庫編 | 新台灣國策智庫 |
| 張 国 興 | 台灣國家願景·我們的主張 教育改革 | 新台灣國策智庫編 | 新台灣國策智庫 |
| 張 興 | 台灣國家願景·我們的主張 媒體改革 | 新台灣國策智庫編 | 新台灣國策智庫 |
| 張 国 興 | 台灣國家願景·我們的主張 勞工政策 | 新台灣國策智庫編 | 新台灣國策智庫 |
| 張 国 興 | 台灣國家願景·我們的主張 住宅政策 | 新台灣國策智庫編 | 新台灣國策智庫 |
| 張 国 興 | 台灣國家願景·我們的主張 族群政策 | 新台灣國策智庫編 | 新台灣國策智庫 |
| 張 国 興 | 台灣國家願景·我們的主張 文化政策 | 新台灣國策智庫編 | 新台灣國策智庫 |

| | | | |
|------|--|-------------------------|---------|
| 張 国興 | 「中国版」サブプライム・ローンの恐怖(幻冬舎新書:233, [せ-1-1]) | 石平著 | 幻冬舎 |
| 張 国興 | 中小企業白皮書 中華民國 88 年 | 經濟部中小企業處編 | 經濟部 |
| 張 国興 | 中小企業白皮書 中華民國 89 年 | 經濟部中小企業處編 | 經濟部 |
| 張 国興 | 倒退的司法哭泣的人權：解構馬英九的司法人權政策 二版(批判馬英九系列之二：答客問) | 羅承宗[等]主編 | 台灣教授協會 |
| 張 国興 | 洋葱炒蛋到小英便當：蔡英文的人生滋味 | 蔡英文著, 劉永毅採訪 撰文 | 圓神出版社 |
| 西 義彦 | アメリカ鉄道管理会計生成史：業績評価と意思決定に関連して | 高栢真一著 | 同文館出版 |
| 西 義彦 | イノベーション要論 | 岸川善光編著/谷井良, 八杉哲著 | 同文館出版 |
| 西 義彦 | 環境問題と経営診断 | 合力榮監修/岸川善光 [ほか] 共著 | 同友館 |
| 西 義彦 | 金融サービスにおける消費者保護 | P.カートライト編/茶野 努, 伊藤祐訳 | 九州大学出版会 |
| 西 義彦 | 企業結合会計基準の形成と展開 | 金田堅太郎著 | 森山書店 |
| 西 義彦 | 経営管理入門 | 岸川善光著 | 同文館出版 |
| 西 義彦 | 経営診断要論 | 岸川善光著 | 同文館出版 |
| 西 義彦 | 現代イギリス労使関係の変容と展開：個別管理の発展と労働組合(Minerva 人文・社会科学叢書:132) | 上田眞土著 | ミネルヴァ書房 |
| 西 義彦 | 国際企業経営の大転換：激動するグローバル経済と日本企業の挑戦 | 永池克明著 | 九州大学出版会 |
| 西 義彦 | 国際マネジメント(現代工業経営学全書:10) | 大東和武司著 | 泉文堂 |
| 西 義彦 | CIMと経営管理 | 澤田善次郎著 | 日刊工業新聞社 |
| 西 義彦 | 初心者のためのやさしい金融：基礎からわかる 78 のキーワード | 塚崎公義, 山澤光太郎 著 | 東洋経済新報社 |
| 西 義彦 | 図解経済初心者のための景気の見方・読み方 | 塚崎公義著 | 東洋経済新報社 |
| 西 義彦 | 品質管理(生産管理理論と実践:3) | 仁科健, 澤田善次郎, 伊藤賢次著 | 日刊工業新聞社 |
| 西 義彦 | マネジメント思想の進化 | ダニエル・A・レン著/ 佐々木恒男監訳 | 文眞堂 |

| | | | |
|------|--|--|---|
| 西 義彦 | 目で見て進める「工場管理」：100の提案：実践生産管理論 [正] | 澤田善次郎著 | 日刊工業新聞社 |
| 西 義彦 | 不良債権処理先送りの合理性：邦銀および当局の行動に関する検証 | 塚崎公義著 | 東洋経済新報社 |
| 西 義彦 | ベンチャー・ビジネス要論 | 岸川善光編著/八杉哲, 谷井良著 | 同文館出版 |
| 西 義彦 | 労務管理の理論と実際 | 江口傳著 | 中央経済社 |
| 西 義彦 | 流通と消費者(入門消費経済学:6) | 岩永忠康, 佐々木保幸 編著 | 慶應義塾大学出版 会 |
| 西 義彦 | わが国流通機構の展開 | 加藤義忠[ほか]共著 | 税務経理協会 |
| 吉田洋一 | 教職「総合演習」テキスト | 篠田信司, 内山澄孝監 修 | 三省堂 |
| 吉田洋一 | 総合演習ワーク・ノート：新しい時代の学習論「総合演習」への道しるべ | 奥山晃弘, 半田博編著 | 田研出版 |
| 吉田洋一 | 総合的学習の研究：その思想と展望 | 山根耕平著 | ナカニシヤ出版 |
| 飯田武郎 | D.H. Lawrence : literature, history, culture | edited by Michael Bell, Keith Cushman, Takeo Iida, and Hiro Tateishi | Kokusho-Kankokai Press |
| 張国興 | The challenge of global capitalism : the world economy in the 21st century | Robert Gilpin/with the assistance of Jean Millis Gilpin | Princeton University Press |
| 張国興 | Strait talk : United States-Taiwan relations and the crisis with China | Nancy Bernkopf Tucker | Harvard University Press |
| 張国興 | Taiwan statistical data book 2011 | | Council for Economic Planning and Development, Republic of China |
| 宮松浩憲 | Mémoires de la Société des Sciences naturelles de la Creuse [CD-ROM版] | | [Bibliothèque francophone multimédia de Limoges] ; 2012 |

※ 敬称略

図書館利用状況(2012年度)

| 区 分 月 | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 合 計 |
|------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 開館日数 | | 27 | 28 | 30 | 31 | 30 | 146 |
| 入館者数 | 対前年同月比 | -2,575 | 79 | -1,610 | 2,119 | -1,381 | -3,368 |
| | 学内者 | 12,881 | 16,529 | 15,462 | 24,637 | 10,235 | 79,744 |
| | 対前年同月比 | -711 | -585 | -828 | -706 | -508 | -3,338 |
| | その他学外者 | 1,474 | 1,960 | 1,928 | 1,575 | 1,410 | 8,347 |
| 地域住民 登録者数 | 対前年同月比 | -5 | 6 | 3 | 8 | 10 | 22 |
| | 地域住民 | 43 | 35 | 36 | 38 | 28 | 180 |
| 貸出冊数 (学 生) | 対前年同月比 | -415 | 3 | -188 | -356 | -108 | -1,064 |
| | 全 体 | 1,583 | 2,781 | 2,582 | 2,728 | 1,414 | 11,088 |
| | 対前年同月比 | -95 | -11 | -66 | -54 | -51 | -277 |
| | 内、夜間 | 282 | 623 | 632 | 763 | 222 | 2,522 |
| | 対前年同月比 | -2 | -2 | -18 | -64 | 36 | -50 |
| | 内、土・日曜 | 154 | 190 | 206 | 233 | 200 | 983 |
| 一人当たりの貸 出数 | 0.26 | 0.46 | 0.43 | 0.45 | 0.23 | 1.84 | |
| 貸出冊数 (教職員) | 対前年同月比 | 169 | 34 | -59 | -71 | -140 | -67 |
| | 全 体 | 512 | 348 | 280 | 248 | 257 | 1,645 |
| | 対前年同月比 | -10 | -35 | -12 | -50 | -35 | -142 |
| | 内、夜間 | 51 | 70 | 71 | 38 | 29 | 259 |
| | 対前年同月比 | -18 | -8 | -14 | -11 | -63 | -114 |
| 内、土・日曜 | 12 | 15 | 26 | 11 | 48 | 112 | |
| 貸出冊数 (その他学外者) | 対前年同月比 | -35 | -37 | 32 | -6 | 17 | -29 |
| | 全 体 | 244 | 269 | 277 | 143 | 178 | 1,111 |
| | 対前年同月比 | -22 | 4 | 16 | -26 | 14 | -14 |
| | 内、夜間 | 67 | 98 | 84 | 56 | 18 | 323 |
| | 対前年同月比 | -18 | -24 | 28 | 33 | 18 | 37 |
| 内、土・日曜 | 92 | 83 | 91 | 64 | 74 | 404 | |

| | | | | | | | |
|------------------------|--------|-----|-----|-----|----|----|-----|
| AVライブラリー 利用件数 | 対前年同月比 | -5 | -10 | 0 | 0 | 1 | -14 |
| | 学 生 | 0 | 1 | 8 | 2 | 5 | 16 |
| | 対前年同月比 | 10 | 18 | -25 | -4 | -1 | -2 |
| | 教職員 | 24 | 46 | 14 | 22 | 2 | 108 |
| | 対前年同月比 | 2 | 1 | -1 | 1 | 0 | 3 |
| | その他学外者 | 2 | 1 | 0 | 3 | 0 | 6 |
| 相互利用 (文献複写) 申込件数 | 対前年同月比 | -3 | -8 | 15 | 19 | 3 | 26 |
| | 学 生 | 45 | 63 | 50 | 37 | 35 | 230 |
| | 対前年同月比 | -26 | 0 | 42 | 53 | 33 | 102 |
| | 教職員 | 21 | 31 | 64 | 75 | 63 | 254 |
| | 対前年同月比 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | その他学外者 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 相互利用 (現物貸借) 申込件数 | 対前年同月比 | -4 | 1 | 0 | 6 | -3 | 0 |
| | 学 生 | 2 | 2 | 2 | 6 | 0 | 12 |
| | 対前年同月比 | 0 | -6 | 26 | -9 | -8 | 3 |
| | 教職員 | 18 | 9 | 29 | 11 | 12 | 79 |
| | 対前年同月比 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | その他学外者 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

<貸出冊数についての注記>

1. 教職員の貸出には、専任教員の研究室貸出分を含まない。
2. ”夜間”とは、平日の 17:00～21:00 の夜間開館時間を指す。
* なお、4月2日～4月11日、8月10日～9月20日、12月25日～12月28日、
2月1日～3月30日の期間は夜間開館を行っていない。
3. 地域住民への貸出は、7月17日～8月9日の期間は停止している。
4. 学生一人当たりの貸し出し数は、平成24年5月1日現在の御井キャンパスの学生数で算出。

編集・発行 久留米大学御井図書館

〒839-8502 久留米市御井町 1635

TEL (0942) 44-4015

FAX (0942) 43-0348

<http://www.mii.kurume-u.ac.jp/miilib/>